

発行日 令和2年2月
 発行者 豊田市青少年健全育成推進協議会
 豊田市西町3丁目60番地
 豊田市子ども部次世代育成課内
 Tel. (0565)34-6630

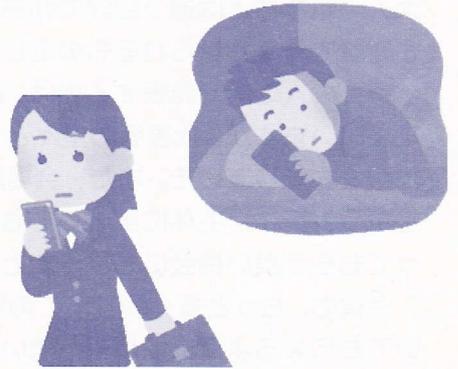
青推協だより

スマホの利用ガイドライン「豊田のルール4か条」

みなさん豊田市にはスマートフォンの利用ガイドライン「豊田のルール4か条」があることをご存知ですか？青推協では、豊田市PTA連絡協議会と協力してこの「豊田のルール4か条」が記載されたちらしを市内小中学校等に配布をすることで啓発活動を行っています。

近年スマートフォンが普及したことにより、いつでも親と友達と連絡がとれるようになったり、簡単に調べものができることで勉強に役立てたりすることができるようになりました。その一方で、SNSを利用することによって発生するいじめ等スマートフォンの使用に起因したトラブルが増えていることも事実です。正しく利用すれば非常に便利なスマートフォンですが、使い方を間違えると、人を傷つけたり、自分を傷つける道具となり得ます。しっかりお子さんがスマートフォンの正しい使い方を身につけることで、トラブルに巻き込まれないように気をつけましょう。

それでは、この4か条に書かれていることだけを守っていれば良いか？というそれだけでは十分とはいえません。スマートフォンを利用するにあたって、親子で話し合い、家庭の中でしっかりルールをつくることも大切です。まず、親がしっかりスマートフォンに関する知識を身につけ、子どもの年齢、性格、利用状況に合った家庭のルールを作りましょう！



青推協は今年40周年を迎えます

青推協は、昭和55年に発足して以降、各コミュニティや学校等と連携し、様々な青少年健全育成事業に取り組んできました。この40年で子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化し、近年ではインターネット犯罪やひきこもり等、発足当時より複雑化した問題が生じるようになりました。

しかしながら、どんな時代においても子どもの成長にとって家庭生活や地域との関わりは非常に重要と考えます。青推協では、今後も「話してつなごう家族のわ」をスローガンに家族のコミュニケーションの大切さについて啓発活動を行い、子どもが地域と交流できる環境づくりへの支援を行っていきます。今後ご指導、ご協力をお願いします。

青少年育成の地区活動

「夏休み キッズフェスティバル」 稲武地区

8月3日(土)に、稲武交流館の敷地内において、「カモン! 稲 boo キッズ!」を開催しました。シルバー人材センターさんによる「竹水鉄砲づくり」の後、青少年育成部会による「鮎のつかみ取り」、「鮎の塩焼きの試食」、「スイカ割り」を実施しました。

今年はプロの料理人の指導のもと、鮎の内臓を取り除いたり、串に刺して塩を振ったり、焼き加減を見たりと、例年以上にアウトドア料理を満喫出来ました。

参加者の小学生以下の子ども達を、中学生のボランティア達が面倒を見る様子はとても微笑ましい光景でした。来年度は、皆さんも是非ご参加ください。



「青少年主張発表会」 豊南地区

9月21日(土) 豊南交流館にて「青少年主張発表会」を開催いたしました。

豊南中学校から3名、小学校(前山、平和、山之手)から3名、合計6名の代表者による発表は、家族、友達、ボランティア活動、学校生活での関わりの中から、大人の私たちとは違う目線で物事を捉えており、とても新鮮で考えさせられるものでした。

多くの人の前で発表するのは、とても勇気のいる事だと思いますが、代表者の堂々とした姿を見て、たくましさも感じました。また、会場設営や運営は、中学生ボランティア主体に実施してもらい、地域活動を知ってもらう良い機会にもなったと思います。

今後も、もっと多くの方にこの素晴らしい主張を聞いてもらえるように取り組んでいきたいと思っています。



発表者のみなさん

成人式こぼれ話

1月に市内各地で行った成人式の一部エピソードをご紹介します。(青推協理事会での報告より)



今年の新成人を祝う会は、どの地域も地域の特徴や人材を活かしたとても和やかな式となったようです。新成人を祝う会にご尽力いただいた皆さんありがとうございました。新成人の皆さんご成人おめでとうございます!

★会場の一部にメイク直しコーナーを設置したところ、新成人に大変好評でした。(下山地区 理事)

★アトラクションとして中学生のソーラン隊が踊りを披露したところ、中学時代にソーラン隊に所属していた新成人が急遽踊りに加わり、会場を大いに沸かせました。(藤岡南地区 理事)

★受付には中学生のボランティアが参加しています。(美里地区 理事)